



SAP Ariba 

# 機能の概要

SAP Cloud ALM による SAP Ariba Cloud Integration Gateway のトランザクションおよびイベントの統合と例外の監視をサポート

一般提供予定: 2022 年 2 月

CONFIDENTIAL

## 機能の概要

# SAP Cloud ALM による SAP Ariba Cloud Integration Gateway のトランザクションおよびイベントの統合と例外の監視をサポート

導入の難易度  
対象エリア

● ハイタッチ  
● グローバル

## 今までの課題

SAP Ariba Cloud Integration Gateway では、トランザクショントラッカーを使用した組み込みのトランザクション監視を提供していますが、失敗したトランザクションに対するアラートは提供されません。

## 対象ソリューション

SAP Ariba Cloud Integration Gateway (以下の製品で使用):

Ariba Network  
SAP Ariba Buying  
SAP Ariba Buying and Invoicing  
SAP Ariba Contracts  
SAP Ariba Sourcing

## SAP Ariba で問題解決

2202 リリースでは、SAP Cloud Application Lifecycle Management (CALM) を使用した CIG トランザクションエラー監視およびアラートがサポートされます。

SAP Cloud ALM によりクラウドサービス全体で積極的な監視およびアラートが提供されます。SAP Cloud ALM では、この機能により、SAP Ariba Cloud Integration Gateway を介して、SAP Ariba ソリューションと SAP ERP または SAP S/4HANA の間の統合メッセージフローを監視することができます。CIG のトランザクションでエラーが発生した場合、電子メールによってバイヤーにアラートが通知されます。

## 関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

- 統合監視およびアラートの目的で SAP Cloud ALM が設定されていることを確認してください。
- ドキュメントを参照してください。

## 主なメリット

CIG バイヤーは、失敗したトランザクションについて、以前は取得できなかったアラートを電子メールを介して取得できるようになりました。

アラートを受信したら、バイヤーはアラートを詳しく診断して、修正するため、対策を講じることができます。

## 前提条件と制限事項

次ページを参照してください。

## 機能の概要

# SAP Cloud ALM による SAP Ariba Cloud Integration Gateway のトランザクションおよびイベントの統合と例外の監視をサポート

### 前提条件と制限事項

前提条件については、『SAP Ariba ガイド』の「新機能」を参照してください。

- SAP Cloud ALM ソリューションに対する有効な登録
- SAP Ariba に関連する機能を使用するためにアプリケーションを作成して権限を依頼するには、SAP Ariba Developer Portal に対する権限が必要です。
- API に対して行われたクエリはすべて、OAuth 認証によって認証される必要があります。詳細については、「[Developer Portal 認証](#)」を参照してください。
- SAP Cloud ALM で、統合および例外監視を設定する必要があります。[CALM を使用した統合監視については、リンク先のページ](#)を参照してください。

適用される制限:

- バイヤー側のトランザクションでのみ使用可能

フォローをお願いします。



[www.sap.com/contactsap](http://www.sap.com/contactsap)

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしに変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、[www.sap.com/copyright](http://www.sap.com/copyright) をご覧ください。